



腹を抱えて笑った 敬老会



9月17日(月)敬老に日に、「かるがも」職員総出で敬老会が開かれました。最初の出し物は男性職員によるマジックショー。二番目は女性職員二名によるドジョウすくい。そしてメインの出し物は金色夜叉でした。女性職員が寛一に、男性職員がお宮に扮して登場。



寛一がお宮を蹴飛ばすシーンでは大喝采。アドリブで、お宮が怒って警察に電話するシーンまで飛び出しました。



新人紹介
介護士 川田さゆり

9月から「かるがも」でお世話になります。家族は、夫と子供の3人家族です。栄養士・特養で介護もした経験がありますが、ここにきてまだ1ヶ月で分からないことだらけです。頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

第二幕では、60年後の寛一とお宮が登場し、二人でかるがもの利用者になるというシーンで幕がおりました。見物していた利用者の方からは「笑いすぎて腹が痛い」と言われました。最後に、施設長から利用者の方々に職員からのメッセージが添えられた感謝状と紅白のまんじゅうが手渡され、歌を唄って敬老会がお開きになりました。



台風の中でも

「お月見会」

30日は中秋の名月。残念ながら当日は台風17号が接近で朝から雨模様でした。ところが「かるがも」の室内はこうした空模様の中、黄色い満月が明るく部屋を照らし、ススキに彼岸花、お団子がお月見会の雰囲気をかもし出していました。



おやつはもちろんお団子で、美味しく食べました。

元気っ子が運動会

27日に、「元気っ子」の子供達が来所して、運動会を披露してくれました。利用者の皆さんと一緒にラジオ体操をして、棒登りをはじめ、連続逆上がり、相撲を取ったりして楽しいひとときを過ごしました。



連続逆上がりでは35回もする子供もいました。相撲では、負けた子供が泣いているのを利用者さんがなだめたり励ましたりしていました。

9月の誕生会

9月に誕生日を迎えられたOさんは、今年の7月から「かるがも」を利用されるようになりました。来られたときにくらべ、食欲も出てずいぶん元気になりました。

